

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム 愛らんど作成日: 令和 元 年 7 月 29 日

目標達成計画書

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	自己番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	事業所と地域とのつきあい	新築移転して6年目を迎え、少しずつ地域との関わりも増えてきたが、地域住民が気楽に出入りできるグループホームとして、さらに地域との関係を深めていく。	地域の高齢者の介護相談や独居高齢者の見守り等、運営推進会議に参加の地域代表等と協力して行っていく。また、小・中学校の体験学習の受け入れや幼稚園、保育園との交流も今後の課題として検討していく。	12ヶ月
2	15	職員を育てる取り組み	長い経験を積んだ職員によって、安定した介護サービスを提供できているが、これからの10年後を見据え、次世代の職員の確保や育成に向けて積極的に取り組んでいく。	若手の職員確保のために、この仕事の魅力を積極的に発信し、実習生の受け入れを行っていく。また、職員に対しては、外部研修受講や資格取得を奨励し、バックアップ体制を整えて、グループホームの将来を担う人材の確保や育成に取り組んでいく。	12ヶ月
3					ヶ月
					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。